

「パワー除菌^{*1}ミスト」で省エネNo.1^{*2}
卓上型食器洗い乾燥機「NP-TR1」を発売
 汚れや食器量を見分けて、さらに節水・省エネ^{*3}を実現



開発の背景

当社は、独自の「パワー除菌^{*1}ミスト」搭載で省エネNo.1^{*2}を実現するとともに、業界初^{*4}「ダブルセンサー制御機能」搭載により、さらに節水・省エネ^{*3}運転する卓上型食器洗い乾燥機「NP-TR1」を9月1日より発売しました。

食器洗い乾燥機は、食後の後片づけ軽減と、手洗いの約1/8^{*5}という高い節水性と経済性から支持されています。一方で、最近の社会的環境から、さらなる「節水性、省エネ性」が求められています。

当社は、本製品により、「節水」「省エネ」「清潔性」、さらに「低騒音」「使いやすさ」を追求し、家事負担の軽減による家族のゆとりを提案します。

主な特長

1) 独自の「パワー除菌^{*1}ミスト」により、省エネNo.1^{*2}を実現
 「パワー除菌^{*1}ミスト」とは、当社独自の「除菌ミスト」を進化させたミストです。洗浄液にダイレクトに超音波エネルギーを伝え、約30倍濃度の高濃度洗剤成分を含んだミストの霧化量を、従来の「除菌ミスト」に比べ、約1.8倍に増量させました。これにより、食器への洗剤成分の付着量が増え、汚れを「とがす」、「はがす」効果がより有効的に働き、高い洗浄力を確保します。このミストの開発で、洗い行程の水温を下げても十分な洗浄力を得られるため、消費電力量の削減ができ、省エネNo.1^{*2}を実現しました。また、「パワー除菌^{*1}ミスト」で浮かした汚れ、とがした汚れを、当社独自の3つの「ブーメランノズル」と「背面ノズル」による強力水流によって、一気に洗い流します。

2) 業界初^{*4}「ダブルセンサー制御機能」を搭載で、汚れや食器量に合わせてさらに節水・省エネ^{*3}

「ダブルセンサー制御」機能は、「標準」コース運転時に働き、「光センサー」で食器の汚れ度合いを、「温度センサー」で食器の量を検知します。2つのセンサーで、自動で運転条件を選択します。食器の汚れの少ない場合はすすぎ回数を減らし、食器の量の少ない場合は加熱すぎ温度を控えて乾燥時間を短くして、さらに節水・省エネ運転^{*3}をします。

3) 食器点数53点の大容量食器かごと、扉部に洗浄水の流れる見える窓を採用、さらに低騒音設計^{*6}

- *1: 「除菌ミスト」の試験内容（専用洗剤 約5 g使用時） 試験機関名：（財）日本食品分析センター 試験方法：寒天培養法 除菌の方法：高濃度洗剤液霧化方式 試験効果：99%以上の除菌効果 除菌の対象：庫内食器類。
- *2: 2009年7月13日現在 国内の卓上型食器洗い乾燥機において 標準収納容量：6人用53点、消費電力量：780 Wh（（社）日本電機工業会自主基準「食器洗い乾燥機の性能測定方法」による）。
- *3: 「標準」コース、標準食器3人用21点（（社）日本電機工業会基準 標準汚染時） ダブルセンサー制御運転した場合：使用水量約9 L、消費電力量約660 Wh、運転時間約76分（50 Hzの場合） ダブルセンサー制御運転しない場合：使用水量約11 L、消費電力量約760 Wh、運転時間約82分（50 Hzの場合）の比較で使用水量約18%の削減、消費電力量約13%削減、運転時間約7%の削減。これらは最大値であり、食器の量、汚れの量により効果は異なります。
- *4: 2009年7月13日現在 国内の卓上型食器洗い乾燥機において2009年9月1日発売。
- *5: 1回の使用水量比較：手洗い時約95 L、NP-TR1標準コース時約11 L。
- *6: （（社）日本電機工業会自主基準「食器洗い乾燥機の性能測定方法」による。標準コース50 Hz運転時 約36 dB、60 Hz運転時 約38 dB。

◆ 詳細URL ◆ <http://panasonic.co.jp/corp/news/official.data/data.dir/jn090713-1/jn090713-1.html>

新・手ブレ補正機能“POWER O.I.S.^{*1}”搭載&高速レスポンス機能でかんたん、キレイ
デジタルカメラLUMIX 新製品 4機種を発売

開発の背景

当社は、コンパクトデジタルカメラ LUMIX の新製品4機種を8月21日に発売しました。

当社デジタルカメラ LUMIX は、2001年よりデジタルカメラ市場に本格参入し、写真画質の追求とともに、簡単にキレイに撮影できるデジタルカメラをコンセプトに、当社ならではの幅広いユーザーニーズに応える機能やデザインを備えたモデルを次々と投入して来ました。

この度、手ブレ補正機能を大幅に進化させた“POWER O.I.S.^{*1}”を搭載し、好評の「おまかせIA」^{*2}も進化しフラッシュの設定に関わらず“夜景”を自動で判別することが可能になりました。さらに、撮りたい瞬間を逃さないAFスピードの高速化により基本機能の強化を図りました。

また、FZ38には好評の「ムービーデジカメ」^{*3} TZ7、FT1に続きAVCHD Lite^{*4}動画撮影機能を搭載。18倍ズームで運動会などのイベントシーンなどで気軽にハイビジョン動画撮影をお楽しみいただけます。

主な特長

- **DMC-FX60：スタイリッシュコンパクト**
1210万画素 / 広角25 mm^{*5}光学5倍ズームレンズ搭載で2.7型液晶・薄さ19.4 mmのスリムデザイン。
- **DMC-ZX1：薄型8倍ズームモデル**
1210万画素 / 広角25 mm^{*5}光学8倍ズーム（25 mm～200 mm）のライカ DC VARIO-ELMARレンズ搭載。
- **DMC-FP8：スタイリッシュなフラットボディ**
1210万画素 / 広角28 mm^{*5}光学4.6倍ズーム（28 mm～128

mm）ライカ DC VARIO-ELMARレンズ搭載で光るキーライト（LED）のスリムスタイリッシュデザイン。



DMC-FX60（全6色） DMC-ZX1（全4色） DMC-FP8（全4色）

• **DMC-FZ38：AVCHD Lite^{*4}動画機能搭載**

1210万画素 / 広角27 mm^{*5}光学18倍ズームライカ DC VARIO-ELMARIT レンズ搭載で長時間でキレイ！



DMC-FZ38（K-ブラック）

- *1: ジャイロセンサーの性能進化に加え、ソフトウェアのアルゴリズムの改善により、低周波域（ゆっくりとした手ブレ）に対しての手ブレの検知精度の向上を実現、従来機種比（FX40）で約2倍の手ブレ補正効果の向上を可能にしました。
- *2: 光学式手ブレ補正・高感度・動き認識でブレをおさえるとともに、被写体情報により撮影状況に合ったシーンを自動で判別・設定する撮影モード。
- *3: ムービーデジカメは、三洋電機（株）の登録商標です。
- *4: 「AVCHD Lite（ライト）」は、ソニー（株）と当社が策定した高精細なデジタル・ハイディフィニション（HD）映像を記録・再生するHDデジタルビデオカメラ規格「AVCHD（エイブイシーエッチディー）」規格のうち、720P方式のHD映像記録に限定したAVCHD規格のサブセットです。このための新たなロゴ「AVCHD Lite」が策定され、AVCHDビデオカメラ・カテゴリーの機器に限定してライセンスが開始されています。また、新たにAVCHDビデオカメラ・カテゴリーにデジタルカメラが追加されました。
- *5: 35 mm判換算。

◆ 詳細URL ◆ <http://panasonic.co.jp/corp/news/official.data/data.dir/jn090728-1/jn090728-1.html>